

GREEN×EXPO 2027の理念や取組を踏まえた「新しい公園」構想骨子 ((仮称) 旧上瀬谷通信施設公園)

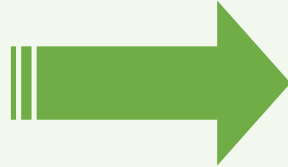
基本的な視点

(仮称) 旧上瀬谷通信施設公園では、GREEN×EXPO 2027の理念や取組を踏まえ、従来の公園のイメージから、ネイチャーポジティブやカーボンニュートラルといったGreenの領域に取組を拡大させた「新しい公園」の構想の検討を進めていきます。

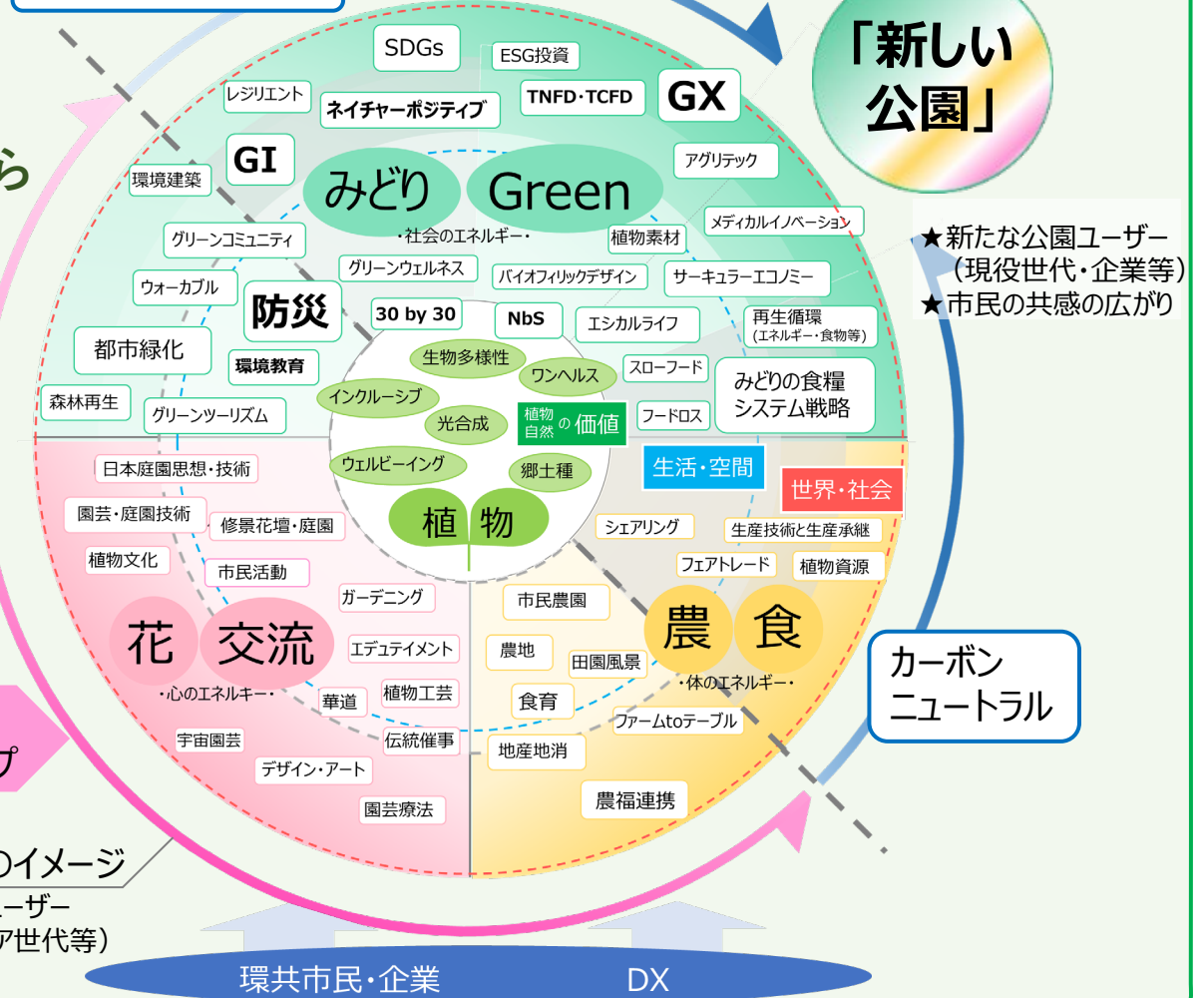
GREEN×EXPO 2027が目指すもの
例 GREEN×EXPO 2027のコンテンツ・イメージ ※(公社)2027年国際園芸博覧会協会の作成



GREEN×EXPO 2027から公園への展開



ネイチャーポジティブ



- ★新たな公園ユーザー (現役世代・企業等)
- ★市民の共感の広がり

パーク/ランドスケープ

従来の公園のイメージ
★従来の公園ユーザー (子育て・リタイア世代等)

基本的な取組テーマ

GREEN×EXPO 2027の会場となり、その理念や取組を踏まえるとともに、発災時には広域防災拠点となることから、取組テーマを「環境」と「防災」とし、GX (ネイチャーポジティブ、カーボンニュートラル)の観点から取組を進めるとともに、DXと公民連携を取り入れながら、健康やインクルーシブなど、市民のWell-Beingにも繋がるよう展開していきます。



スケジュール

年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	~	R25
二次整備	構想骨子	構想 ↑ 反映 対話 ・次世代 ・活動団体 (愛護会等) ・GX/EXPO企業	対話⇒計画⇒共創 GXのショーケースとなる、 GREEN×EXPO2027の 取組等を踏まえ検討	GREEN×EXPO 2027 「新しい公園」の計画	二次整備 「新しい公園」の計画に基づく整備	工事設計	一部供用	全面供用	
一次整備	雨水浸透施設、植栽、生物生息環境、園路・広場、照明、電気、上下水道、ベンチ、水飲み、建築物、太陽光発電、WiFi等	一次整備 公園基盤整備	存置		公募⇒整備⇒開業				